



慶應義塾生活協同組合 三田書籍部

法律書 Ranking

2016.5.1～5.31



『憲法の地図』

大島義則
(法律文化社 本体¥2000)



『基本刑法II 各論』

大塚裕史ほか
(日本評論社 本体¥3900)



『憲法I 基本権』

渡辺康行ほか
(日本評論社 本体¥3200)

- 4位 『基本刑法I 総論〔第2版〕』
大塚裕史ほか(日本評論社 本体¥3800)
- 5位 『2017年入学者向け全国統一適性試験対策ロースクール適性試験パーフェクト分析&とき方本』
辰巳法律研究所適性試験チーム=小柴大輔(辰巳法律研究所 本体¥2800)
- 6位 『趣旨・規範ハンドブック2(民事系)〔第6版〕』
(辰巳法律研究所 本体¥3600)
- 7位 『司法試験予備試験 法律実務基礎科目ハンドブック2 刑事実務基礎(第4版)』
新庄健二監修(辰巳法律研究所 本体¥3500)
- 8位 『基本行政法(第2版)』
中原茂樹(日本評論社 本体¥3400)
- 9位 『平成27年度重要判例解説』
(有斐閣 本体¥2900)
- 10位 『弁護士・法務人材 就職・転職のすべて』
野村 慧(レクスネクシス・ジャパン 本体¥3000)

ロースクール生の
ニーズが反映された
ランキングに。

高橋あけみ

法律書担当



・今月のランキング

第1位の大島義則『憲法の地図』は、発売前からの問い合わせが多く、刊行されてからも人気があります。『憲法ガール』、『行政法ガール』(法律文化社)に次ぐ期待の1冊です。第3位の『憲法I 基本権』は、急な動きではないけれどランクイン。日本評論社の「基本シリーズ」は、年間を通して売れる定番書です。第10位の『弁護士・法務人材 就職・転職のすべて』は、5月中旬の司法試験後に急な動きがありました。

・ランキング外の注目書籍

粟田知穂『エクササイズ刑事訴訟法』(有斐閣)は、3月の発売から話題になった1冊です。そのほか6月刊行予定の長谷部恭男編『安保法制から考える憲法と立憲主義・民主主義』(有斐閣)など、憲法関係の書籍に注目しています。憲法に関する書籍は、他にも文

庫・新書・雑誌の特集と広く刊行されているため、当店では1つにまとめたコーナーでも展開しています。

・店員からメッセージ

慶應生協三田書籍部は3、4年生とロースクール生が通うキャンパスにあります。基本書から専門書に加え、司法試験本や演習書など、幅広く扱っております。そのため、先生方や学生さんの情報を頼りに三田書籍部ならではの品揃えを心掛けています。ご要望などございましたら、お気軽にお問い合わせください。



次号の Bookstore's Voice は
東北大学生協 文系書籍部